



経験者に学ぶ



やまがた社会貢献基金
Yamagata Social Contribution Fund

市民活動のための 助成金活用講座

助成金等の上手な活用の仕方とは？

令和5年 **2月5日** 日 定員 **20** 名様

参加無料

14:00~15:30 米沢市すこやかセンター2階 第2会議室
米沢市西大通一丁目5-60 TEL 0238-24-8181

内容

「活動の流れを変えてみましょう」

現在の活動をより活発にするには？ 助成金や補助金は何が大変？
活動の継続性を高めるために 押さえるポイントを考える

「採択されやすい申請書の書き方」

採択されやすい申請書の書き方とは？ 採択する側からの視点とは

講師：早坂 信一（やまがた絆の架け橋ネットワーク代表理事） 座学形式です

お問い合わせ

お申し込みは裏面をご参照下さい

↑ FAX 0237-85-1071 ↑

令和4年度市民活動のための助成金活用講座

～助成金等の上手な活用の仕方とは？～

参加申込みは下記の専用フォームに記入して下さい。フォームが開かない場合は、この申込用紙を記入の上、FAXまたは同じ内容をメールにて送付して下さい

専用フォーム <https://forms.gle/xi2SpX2hNdrhX4oE7>



所属団体名		
参加者氏名	フリガナ（代表者）	役職
	フリガナ	役職
	フリガナ	役職
	フリガナ	役職
参加者代表TEL (携帯番号)		
参加者代表E-mail		

◇ 講師 早坂信一プロフィール ◇

寒河江市出身、寒河江市在住。
東日本大震災の直後に所属している地元の神輿会が石巻市で炊き出しを行うことになり、初めて災害支援のマネジメントを行う。

これを契機に「ボランティアサークル日曜奉仕団」を立ち上げ、ボランティアバスの運行などを継続して行い、2012年やまがた公益大賞グランプリを受賞。

その後「やまがた絆の架け橋ネットワーク」の代表に就任、2016年NPO法人化し、福島県の避難者支援を中心に大規模災害での支援活動を継続している。(2022年は山形県川西町、新潟県村上市、静岡県静岡市清水区で立ち上がった災害ボランティアセンターの運営支援を行った。) 更に地域のニーズに応え、子ども支援として、2019年から寒河江版子ども食堂「フローラ食堂」(現在はさくらんぼ食堂)をスタート、ひとり親支援や困窮世帯支援などにも展開、食を通じた支援を行っている。また、NPO支援事業も併行して実施し各種講座や相談会なども行っている。他、福島県の子ども支援を行う一般社団法人子ども被災者支援基金の常務理事を兼務。



お問い合わせ

特定非営利活動法人 **やまがた**
絆の架け橋 ネットワーク

特定非営利活動法人
やまがた絆の架け橋ネットワーク

〒991-0031
山形県寒河江市本町二丁目8-37ロ-ラSAGAE2階
TEL:0237-85-1070
FAX:0237-85-1071

絆の架け橋